

◎令和2年度の研修について

① 研修全体について

※詳細は「参考資料2」

○基本方針

i) 「山梨県教育大綱(山梨県教育振興基本計画)」、「学習指導要領」、「やまなし教員等育成指標」、「山梨県学校教育指導重点」及び学校教育に関わる今日的な課題等を踏まえた上で、教育庁各課・関係機関と連携して、「教職員の資質能力の向上と意識改革」を図り、夢に向かい粘り強く努力するとともに「持続可能な社会を創り出す人づくり」を目指す。個性や能力に応じたきめ細かい教育の充実を通して、児童生徒に「生きる力」を育成する学校教育の振興と充実資するため、研修会の企画・運営を行う。

「素養」に関する研修、「キャリアステージ」に応じた研修、「専門性」に関わる研修(学習指導・生徒指導・キャリア教育・特別支援教育・学校運営・新たな教育課題)、免許更新講習等に係る研修会の精選と質の向上に向けた取り組みを行う。

ii) 研修事業の実施について

1) 総合教育センターで「研修の一元化」への方向性を探るとともに、キャリアステージに応じた「研修体系」の完成に向けた検討を進める。

2) 受講者の「有用感」を高める質の高い研修会を企画する。「体験・参加型」の研修を効果的に取り入れ、受講者の「当事者意識」を喚起するため、「カリキュラムマネジメントの視点」を取り入れた研修会を配置する。

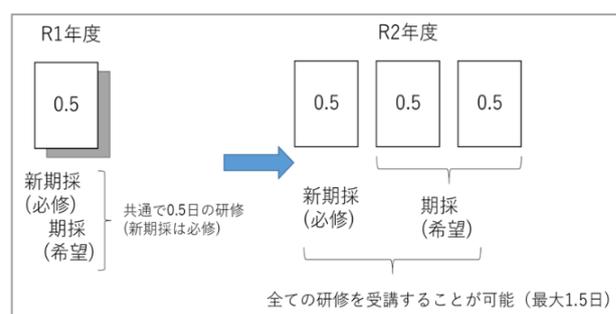
3) 研修運営担当者による「評価」、受講者を対象とした「事後アンケート」及び研修成果の「活用状況アンケート」に基づく「評価」や、研修会講師の感想や意見等を「評価基準」として、研修体系及び内容の「振り返り」を行い、次年度の研修企画に反映させる。

4) 研修履歴票(やまなし学び続ける教師のためのポートフォリオ)について、活用状況アンケート結果を踏まえ、利用方法の周知を図る。

○主な改善点

i) 「期間採用研修」の充実

- 新期間採用研修及び期間採用研修
期間採用教員の資質能力向上の必要性から「コンプライアンス」「学習指導要領」「教育改革」等のテーマを強化して実施。



ii) 「防災教育」受講対象者の見直し及び内容の拡充

- 防災教育講座新設 (0.5×2回)

受講対象者を、防災担当教員に加え管理職(校長および教頭)に拡充。

災害発生前「予防」に加え、発災後の「対応力」向上を目指した「学校版タイムライン」の作成演習を実施。義務教育課、防災危機管理課、甲府气象台からの講師による、ハザードマップ、土砂災害警戒区域、気象予報等の「災害情報」に関する講座。

- 初任者研修 (0.5)

一般初任者を対象とした防災教育(基礎)講座と並行し、教職大学院修了生、期間採用などの教員経験者を対象とした防災教育(実践)講座を新設。

義務教育課(防災教育担当)講師による、「学校安全」活動の具体的取組事例、学校地域の実態に即した「実践的内容」に関する講座。

iii) 「リーダー研修会」における「働き方改革」講座の導入

○4004 研修 「学校運営-連携・協働を学ぶ」講座

将来、学校経営を担うリーダーとしての資質能力の向上の必要性から連携・協働を考える研修会の一環として「働き方改革」講座を新設。

iv) 「YeL(やまなし e ラーニング)」「NITS」コンテンツ等を活用した研修会の実施の拡充

○ 研修会登録状況について

(令和2年 7月 1日現在)

項目		研修会数	申込数	定員充足率(%)	令和元年度
素養		2	190	63.3	45.1
キャリアステージ		13	5,379	※	※
専門性	学習	64	996	55.3	68.0
	生徒指導	16	583	46.2	79.3
	キャリア	1	10	33.3	53.3
	特別支援	9	460	59.0	73.0
	学校運営	6	241	67.3	85.5
	新たな教育課題	20	313	27.1	60.9
	養護教諭	4	35	21.9	67.5
その他(外部共催・免許更新講習)		14	71	8.8	35.0
合計		149	8,278		

※必修研修のため定員通り

② 令和2年度 「法定研修」 実施状況

【初任者研修】

i) 対象者数等

(令和2年 4月 1日現在)

※1 甲陵高校 ※2 任用替

	小学校	中学校	高校	特別支援	養護教諭	栄養教諭	合計
採用者数	149	81	25	32	15	1	303
対象者数	130	75	26※1	26	10	5※2	272

ii) 研修計画

「やまなし教員等育成指標」に基づいて、計画を立てた。

※詳細は「参考資料3」

令和2年度から行う「弾力的実施」等については以下のとおり。

対象初任者	校内研修時間	校外研修日数
一般初任者	240 時間以上	19 日
教職大学院修了者	180 時間以上	15 日
期間採用等経験者	120 時間以上	13 日

【中堅教諭等資質向上研修】

i) 対象者数等 (令和2年 4月 1日現在)

	小学校	中学校	高等学校	特別支援	養護教諭	栄養教諭	合計
過年度	69	51	34	30	18	0	202
新規	39	26	30	17	6	5	123
対象者	108	77	64	47	24	5	325

ii) 研修計画

「やまなし教員等育成指標」に基づいて、計画を立てた。

※詳細は「参考資料3」

平成30年度から現在の実施形態となり、「3年目」となる。

③ 「新型コロナウイルス感染症」の影響および対応等について

※詳細は「参考資料4」

実施状況等

(令和2年 7月 1日現在)

	教育センター研修会	関係機関会議等(貸館)	備考
4月	中止 9 代替 1	中止 15 延期 4	
5月	中止 3 代替 8 集約 1	中止 20 延期 1	
6月	中止 3 代替 6 分散 5 集約 2	中止 6 延期 1 実施 19	
7月	中止 2 代替 2 分散 3	中止 3 延期 1 実施 7	

「代替」…「資料(映像音声,文章)」等をセンターHP上で配信,オンライン視聴による研修。

「分散」…センターでの「集合」研修。 座席,会場等の分散配置,サテライト配信による研修。

「集約」…「複数回」実施の研修に於いて,次回以降に内容を「集約」して行う。